

2018年度第2四半期  
決算説明資料

2018年11月2日

旭化成株式会社

# 第2四半期決算発表のポイント

## 上期実績

売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益のすべてにおいて上期として過去最高を更新。

✓ 「マテリアル」セグメント： 増収・増益

繊維事業で「ラムース」「ベンリーゼ」の販売数量が増加。ケミカル事業でアクリロニトリルの交易条件が改善し販売数量が増加。エレクトロニクス事業でリチウムイオン二次電池用セパレータの販売数量が増加。

✓ 「住宅」セグメント： 増収・営業利益は前年同期並み

戸建住宅の引渡棟数が減少するも、不動産部門の賃貸管理事業、分譲事業が堅調に推移。

✓ 「ヘルスケア」セグメント： 増収・増益

医療事業で「プラノバ」の販売数量が増加。クリティカルケア事業で医療機関向け除細動器の販売数量が増加。

## 通期予想

売上高ならびに営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のすべてを上方修正。売上高、営業利益、経常利益については過去最高を計画。

## トピックス

9月27日付(米国東部時間)で米国自動車内装材メーカーSage Automotive Interiors, Inc.の買収を完了、連結子会社化。

# 目次

## 1. 2018年度上期実績

P6	主要決算数値
P7	連結損益計算書
P8	連結貸借対照表
P9	連結キャッシュ・フロー計算書
P10	セグメント別売上高・営業利益
P11～12	事業別売上高・営業利益 増減内訳
P13～19	事業別概況

## 2. 2018年度業績予想

P21	当期の業績予想
P22	セグメント別売上高・営業利益 予想
P23～24	事業別売上高・営業利益予想

## 3. 参考資料

P26	事業別海外売上高
P27～28	事業別売上高・営業利益推移
P29	事業別設備投資額、 減価償却費、研究開発費
P30	設備投資件名
P31	特別損益
P32～34	住宅事業補足資料
P35～37	医薬・医療事業補足資料

## 業績予想の適切な利用に関する説明

### その他特記事項

上記の連結業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれています。当該予想と実際の業績の間には、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。



# 1. 2018年度上期実績

# 主要決算数値

(億円)

	17年度上期	18年度上期		対前年同期(b-a)		対従来予想(b-c)	
	a	実績 b	従来予想*1 c	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	9,647	10,415	10,450	767	8.0%	-35	-0.3%
営業利益	927	1,043	970	117	12.6%	73	7.5%
経常利益	982	1,103	1,035	121	12.3%	68	6.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	709	789	785	81	11.4%	4	0.5%

## <前提>

国産ナフサ価格 (円/kl)	37,600	51,100	50,850	13,500	250
相場平均為替レート (円/USドル)	111	110	110	-1	1
(円/ユーロ)	126	130	130	4	-0
1株当たり当期純利益(EPS) (円)	50.75	56.53			
1株当たり配当金 (円)	14	17			

\*1 2018年8月時点の予想

# 連結損益計算書

(億円)

	17年度上期		18年度上期	
		売上高比率		売上高比率
売上高	9,647	100.0%	10,415	100.0%
売上原価	6,515	67.5%	7,050	67.7%
売上総利益	3,132	32.5%	3,365	32.3%
販管費	2,206	22.9%	2,322	22.3%
営業利益	927	9.6%	1,043	10.0%
営業外損益	55		60	
(内、金融収支)	(15)		(26)	
(内、持分法投資損益)	(53)		(67)	
(内、為替差損益)	(-9)		(-14)	
経常利益	982	10.2%	1,103	10.6%
特別損益	35		49	
税前利益	1,017	10.5%	1,151	11.1%
法人税等	-297		-351	
非支配株主に帰属する 四半期純利益	-11		-11	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	709	7.3%	789	7.6%

増減額	増減率
767	8.0%
534	8.2%
233	7.4%
116	5.3%
117	12.6%
4	
(12)	
(13)	
(-5)	
121	12.3%
14	
135	13.2%
-54	
-0	
81	11.4%

# 連結貸借対照表

(億円)

	18/3月末	18/9月末*1	増減		18/3月末	18/9月末*1	増減
流動資産	9,389	10,272	883	負債	10,019	11,818	1,799
現金及び預金	1,563	1,700	137	流動負債	5,891	7,677	1,786
受取手形及び売掛金	3,414	3,618	204	固定負債*2	4,128	4,141	13
棚卸資産	3,597	4,106	510	純資産	13,052	13,902	850
その他*2	815	847	32	株主資本	11,608	12,118	510
固定資産	13,682	15,448	1,766	資本金	1,034	1,034	—
有形固定資産	5,620	6,088	468	資本剰余金	794	794	-0
無形固定資産	4,146	5,400	1,254	利益剰余金	9,819	10,329	510
投資その他の資産*2	3,915	3,960	45	自己株式	-39	-39	0
資産合計*2	23,072	25,720	2,649	その他の包括利益 累計額	1,266	1,567	301
				非支配株主持分	178	217	39
				負債純資産合計*2	23,072	25,720	2,649
有利子負債	3,017	4,434	1,416				
D/Eレシオ	0.23	0.32	0.09				

\*1 2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社を新規連結したことに伴い、2018年9月末の総資産(本買収に伴うのれんの発生額を含む)が1,405億円増加している。なお、当第2四半期末においては取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額が含まれている。

\*2 『「税効果会計に係る会計基準」の一部改正』等を第1四半期から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示している。当改正は遡及して適用されるため、18/3月末の金額を変更している。



# 連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	17年度上期	18年度上期
営業活動によるキャッシュ・フロー①	1,150	737
投資活動によるキャッシュ・フロー②	-530	-1,191
フリー・キャッシュ・フロー③(①+②)	621	-454
財務活動によるキャッシュ・フロー④	-459	612
現金及び現金同等物に係る換算差額⑤	11	35
現金及び現金同等物の増減額⑥(③+④+⑤)	172	194
現金及び現金同等物の期首残高⑦	1,441	1,486
連結の範囲の変更に伴う増加額⑧	3	8
現金及び現金同等物の期末残高(⑥+⑦+⑧)	1,616	1,688

## セグメント別売上高・営業利益\*1

(億円)

		売上高			営業利益			18/上従来予想*2	
		17年度上期	18年度上期	増減	17年度上期	18年度上期	増減	売上高	営業利益
マテリアルセグメント	繊維	661	728	67	66	73	7	730	70
	ケミカル	3,752	4,273	522	486	593	107	4,250	555
	エレクトロニクス	777	779	3	56	56	0	780	40
マテリアルセグメント		5,189	5,781	592	607	721	114	5,760	665
住宅セグメント	住宅	2,696	2,718	22	243	243	0	2,750	230
	建材	261	269	8	18	19	0	280	20
住宅セグメント		2,957	2,987	30	261	260	-1	3,030	250
ヘルスケアセグメント	医薬・医療	663	684	21	99	106	8	700	95
	クリティカルケア	762	860	99	85	114	28	850	105
ヘルスケアセグメント		1,425	1,545	120	184	220	36	1,550	200
その他		76	102	26	7	12	6	110	10
消去又は全社		—	—	—	-133	-171	-38	—	-155
合計		9,647	10,415	767	927	1,043	117	10,450	970

\*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

\*2 2018年8月時点の予想

# 事業別売上高・営業利益\*1増減内訳(1)

(億円)

		17年度上期	18年度上期	増減	内訳				
					数量差	売値差	うち為替因	その他差	コスト差等
繊維	売上高	661	728	67	54	9	-0	5	—
	営業利益	66	73	7	13			—	-15
ケミカル	売上高	3,752	4,273	522	226	292	-1	4	—
	営業利益	486	593	107	42			—	-227
エレクトロニクス	売上高	777	779	3	19	-31	-2	14	—
	営業利益	56	56	0	-3			—	34
住宅	売上高	2,696	2,718	22	-36	6	—	52	—
	営業利益	243	243	0	-13			—	7
建材	売上高	261	269	8	6	2	—	—	—
	営業利益	18	19	0	5			—	-6

\*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

## 事業別売上高・営業利益\*1増減内訳(2)

(億円)

		17年度上期	18年度上期	増減	内訳					
					数量差	売値差	うち為替因		その他差	コスト差等
医薬・医療	売上高	663	684	21	27	-9	-0	3	-	
	営業利益	99	106	8	20					
クリティカルケア	売上高	762	860	99	78	4	2	17	-	
	営業利益	85	114	28	40					
その他	売上高	76	102	26	26	-	-	-	-	
	営業利益	7	12	6	7					
消去又は全社	営業利益	-133	-172	-39	-	-	-	-	-39	
合計	売上高	9,647	10,415	767	400	271	-2	96	-	
	営業利益	927	1,043	117	111					

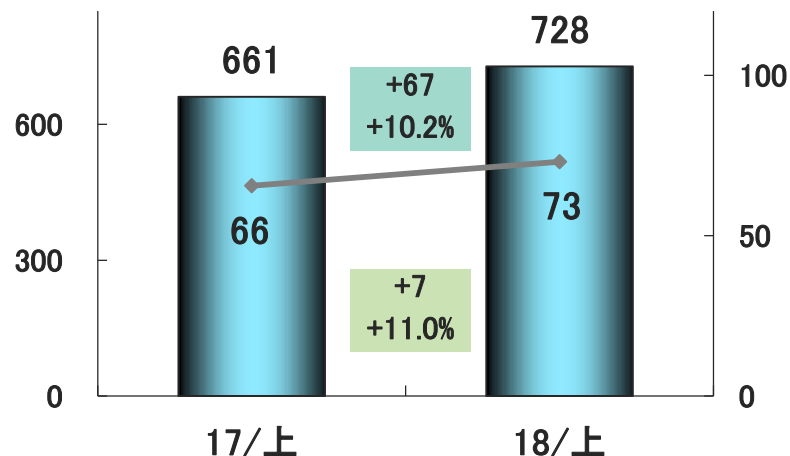
\*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

# 繊維概況

(億円)

売上高

営業利益



## <概況>

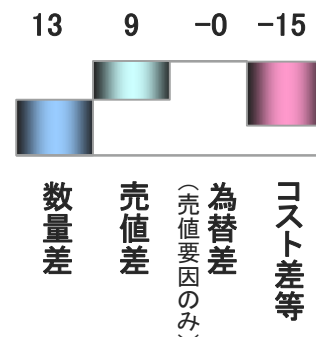
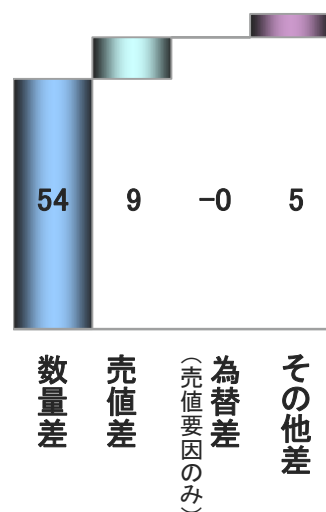
原燃料価格上昇などの影響を受けたが、マイクロファイバースエード「ラムース」やキュプラ不織布「ベンリーゼ」などの販売数量が増加したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

## <トピックス>

- ・米国自動車内装材メーカーSage Automotive Interiors, Inc.の買収を決定。(7月)買収を完了。(9月)

売上高増減分析

営業利益増減分析

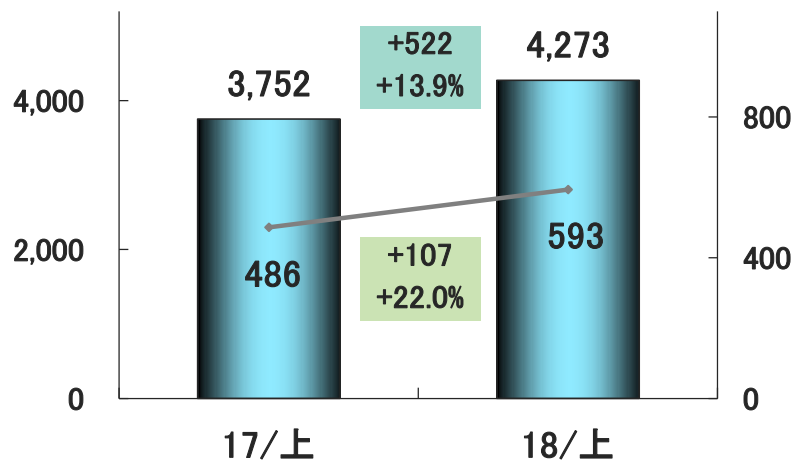


# ケミカル概況

(億円)

売上高

営業利益



## <概況>

### ・石油化学事業

アクリロニトリルなどの取引条件が改善したことや、前期に実施したナフサクラッカー(三菱ケミカル旭化成エチレン(株))定期修理の影響がなくなったことなどから、前年同期比増収、増益となった。

### ・高機能ポリマー事業

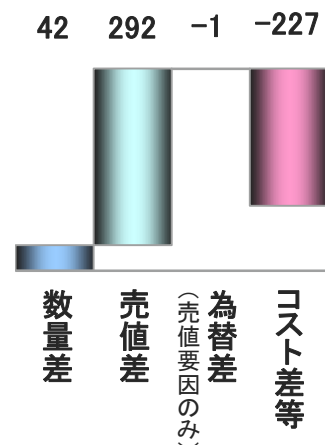
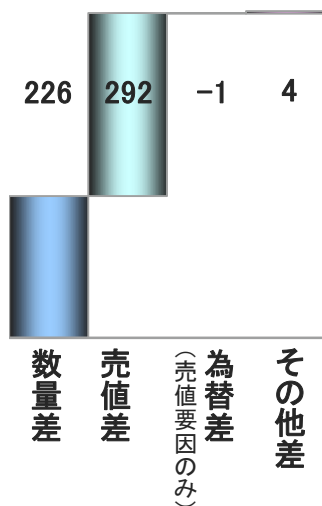
エンジニアリング樹脂の販売が堅調に推移したが、合成ゴムにおいて前年同期の取引条件が良好に推移した反動による影響を受けたことなどから、前年同期比増収、減益となった。

### ・高機能マテリアルズ事業・消費財事業

イオン交換膜などの販売が堅調に推移したが、電子材料製品の販売数量が減少したことや、消費財事業でコストが上昇したことなどから、前年同期比増収、減益となった。

売上高増減分析

営業利益増減分析



## <トピックス>

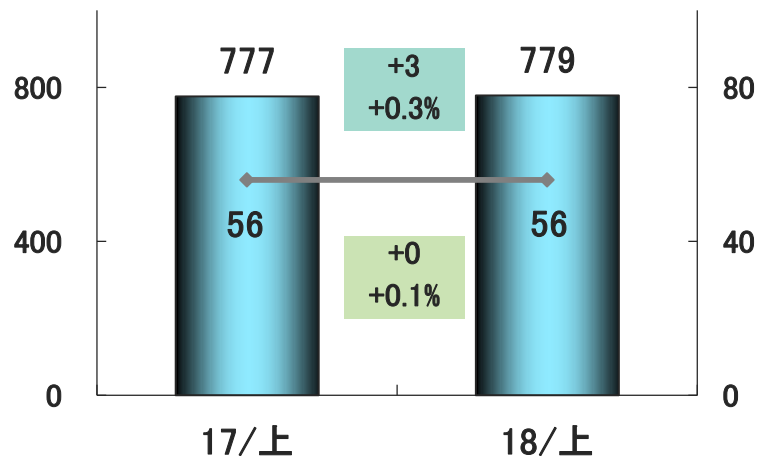
- ・ガラス繊維強化ポリアミド66製超軽量ペダルブラケットが、2018年度「Altair Enlighten Award」を受賞。(7月)

# エレクトロニクス概況

(億円)

## 売上高

## 営業利益



## <概況>

### ・セパレータ事業

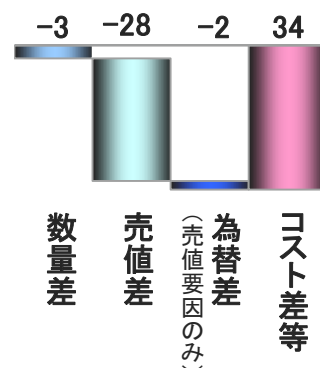
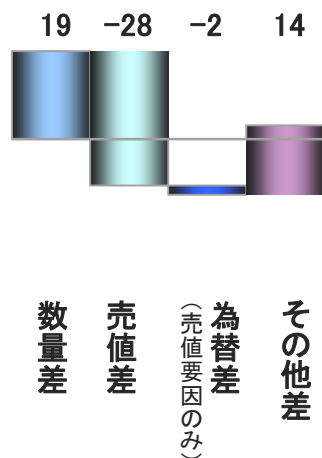
リチウムイオン二次電池用セパレータの販売数量が増加したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

### ・電子部品事業

スマートフォン向けカメラモジュール用電子部品などの販売が前年を下回ったことなどから、前年同期比減収、減益となった。

## 売上高増減分析

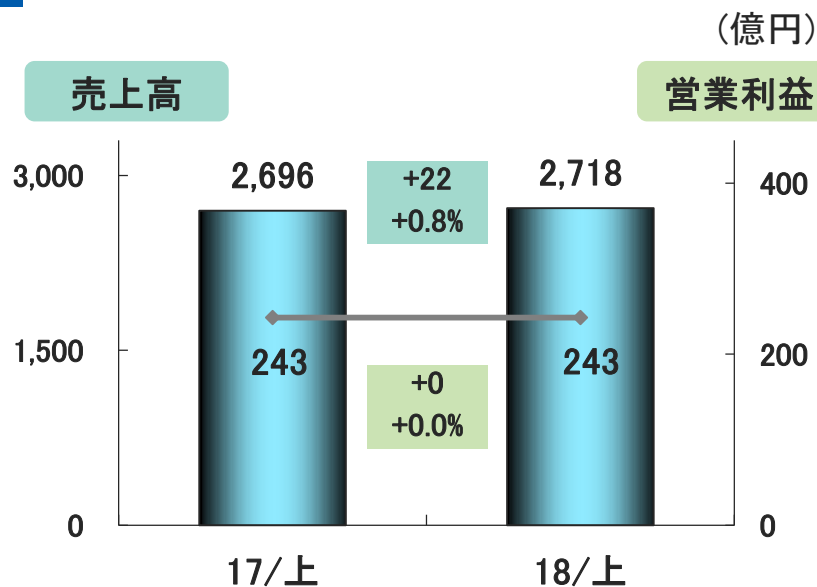
## 営業利益増減分析



## <トピックス>

- ・ガスセンサモジュールメーカーであるスウェーデンSenseair ABを連結子会社化。(4月)

# 住宅概況



## 事業別増減分析

(億円)

	17年度上期		18年度上期		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
建築請負部門 (旭化成ホームズ)	1,827	155	1,755	138	-72	-17
不動産部門 (旭化成不動産レジデンス)	590	52	681	71	91	19
リフォーム部門 (旭化成リフォーム)	268	26	272	25	4	-1
その他住宅周辺事業等	11	10	10	8	-0	-1
合計	2,696	243	2,718	243	22	0

## <概況>

### ・建築請負部門

- ・戸建住宅「ヘーベルハウス」の引渡棟数が減少したことなどから、前年同期比減収、減益となった。
- ・建築請負部門の受注高は、戸建・集合住宅ともに増加し、前年同期比8.8%の増加となった。

### ・不動産部門、リフォーム部門等

不動産部門の賃貸管理事業、分譲事業がともに堅調に推移したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

## <トピックス>

- ・アウトドアリビングと玄関アプローチを兼ねた半屋外空間を提案する戸建住宅「ヘーベルハウス のきのまent(エント)」を発売。(5月)

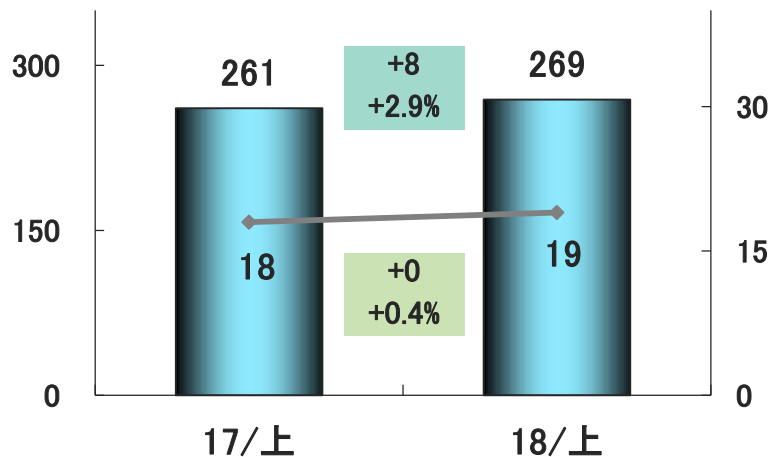


# 建材概況

(億円)

## 売上高

## 営業利益

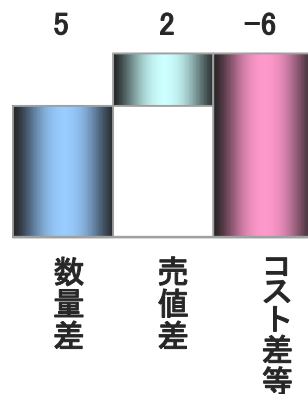
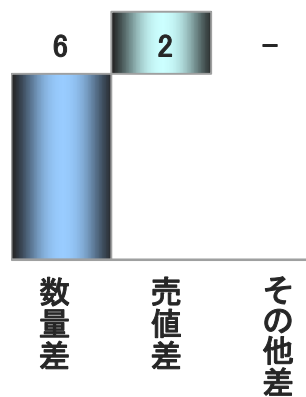


## <概況>

断熱材などの販売数量が堅調に推移したが、原燃料価格高騰の影響を受けたことなどから、前年同期比増収、営業利益は前年同期並みとなった。

## 売上高増減分析

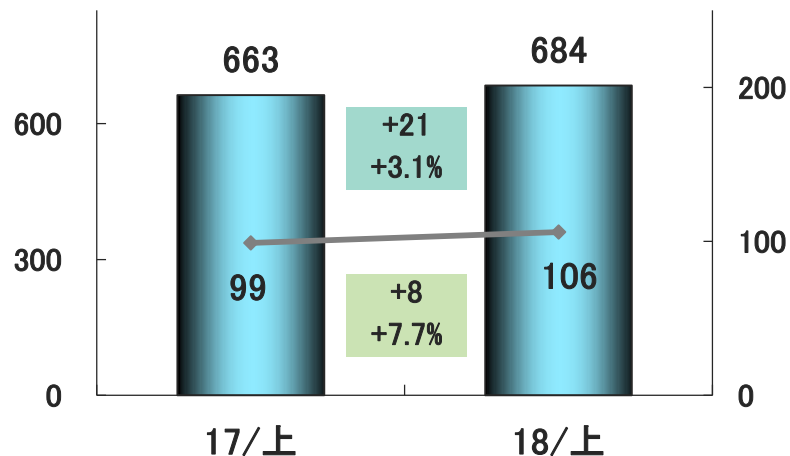
## 営業利益増減分析



# 医薬・医療概況

(億円)

## 売上高



## 営業利益

## <概況>

### ・医薬事業

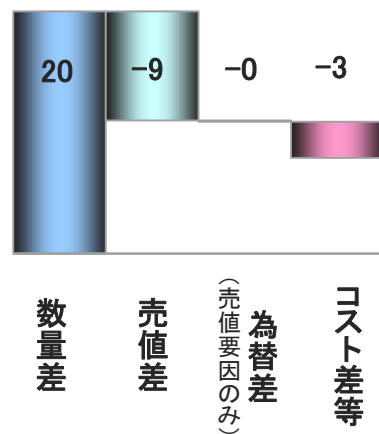
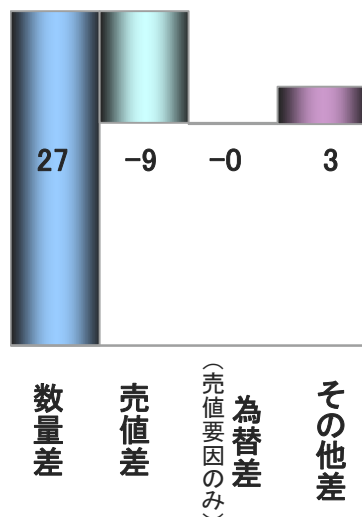
骨粗鬆症治療剤「テリボン」などの新薬は販売数量が増加したが、薬価改定や後発医薬品の影響を受けて長期収載品が減収となったことから、前年同期比減収、減益となった

### ・医療事業

ウイルス除去フィルター「プラノバ」の販売数量が増加したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

## 売上高増減分析

## 営業利益増減分析



## <トピックス>

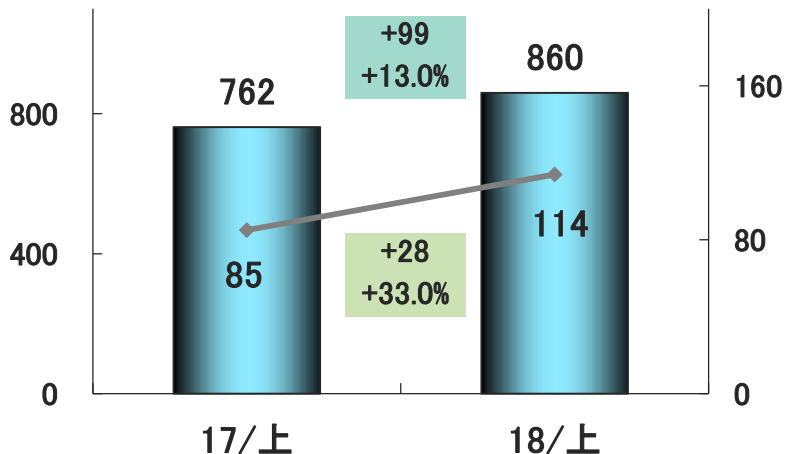
- ・血糖コントロール指標グリコアルブミン測定試薬の米国における販売店契約を締結。(7月)
- ・ART-123(一般名:トロンボモデュリン アルファ(遺伝子組換え))の海外における「凝固異常を伴う重症敗血症」を対象とした第3相臨床試験結果の速報を公表。(8月)
- ・「テリボン皮下注28.2 $\mu$ gオートインジェクター」の国内製造販売承認を申請。(10月)

# クリティカルケア概況

(億円)

売上高

営業利益



## <概況>

医療機関向け除細動器の販売数量が増加したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

<参考:クリティカルケア事業業績推移(USドルベース)>

(百万USドル)

	17年度			18年度			上期増減	上期増減率
	上期	下期	年間	上期	下期予想	年間予想		
売上高(連結)	686	762	1,448	780	823	1,603	95	13.8%
事業利益	138	162	300	163	172	335	25	18.3%
のれん償却額	-38	-38	-75	-37	-37	-74	1	
無形固定資産償却額等	-23	-23	-47	-23	-23	-46	0	
償却額合計	-61	-61	-122	-60	-60	-120	1	
営業利益(連結)	77	102	179	103	112	215	26	34.0%



## 2. 2018年度業績予想

# 当期の業績予想

(億円)

	17年度			18年度			増減 b-a	18年度 当初予想*1 c	増減 b-c
	上	下	計 a	上	下 予想	計 b			
売上高	9,647	10,775	20,422	10,415	11,685	22,100	1,678	21,550	550
営業利益	927	1,058	1,985	1,043	1,057	2,100	115	1,900	200
経常利益	982	1,144	2,125	1,103	1,117	2,220	95	1,990	230
親会社株主に帰属する 当期純利益	709	994	1,702	789	811	1,600	-102	1,400	200

## <前提>

国産ナフサ価格 (円/kl)	37,600	46,250	41,925	51,100	56,500	53,800	11,875	50,000	3,800
平均為替レート (円/USドル)	111	111	111	110	110	110	-1	105	5
(円/ユーロ)	126	133	130	130	130	130	0	130	-0

1株当たり当期純利益 (EPS) (円)	121.93	114.60
1株当たり年間配当金 (円)	34	34
配当性向 (%)	27.9	29.7

期末配当については、総還元性向35%を基準として連結純利益実績に基づき決定する方針です

\*1 2018年5月時点の予想

## セグメント別売上高・営業利益予想

## ＜売上高＞

(億円)

	17年度			18年度			増減 b-a	18年度当初予想*1			増減(対当初予想)		
	上	下	計 a	上	下 予想	計 b		上	下	計 c	上	下	計 b-c
マテリアル*2	5,189	5,688	10,877	5,781	6,429	12,210	1,333	5,770	5,980	11,750	11	449	460
住宅	2,957	3,453	6,410	2,987	3,563	6,550	140	3,030	3,540	6,570	-43	23	-20
ヘルスケア	1,425	1,538	2,963	1,545	1,595	3,140	177	1,480	1,550	3,030	65	45	110
その他	76	96	173	102	98	200	27	90	110	200	12	-12	-
合計	9,647	10,775	20,422	10,415	11,685	22,100	1,678	10,370	11,180	21,550	45	505	550

## ＜営業利益＞

(億円)

	17年度			18年度			増減 b-a	18年度当初予想*1			増減(対当初予想)		
	上	下	計 a	上	下 予想	計 b		上	下	計 c	上	下	計 b-c
マテリアル*2	607	612	1,219	721	614	1,335	116	590	560	1,150	131	54	185
住宅	261	382	644	260	390	650	6	240	415	655	20	-25	-5
ヘルスケア	184	210	395	220	200	420	25	170	205	375	50	-5	45
その他	7	12	19	12	8	20	1	10	10	20	2	-2	-
消去又は全社	-133	-159	-291	-171	-154	-325	-34	-155	-145	-300	-16	-9	-25
合計	927	1,058	1,985	1,043	1,057	2,100	115	855	1,045	1,900	188	12	200

\*1 2018年5月時点の予想

\*2 2018年度下期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「マテリアル」セグメントに含めて開示している。

# 事業別売上高予想

(億円)

	17年度			18年度			増減 b-a	18年度当初予想*1			増減(対当初予想)		
	上	下	計 a	上	下 予想	計 b		上	下	計 c	上	下	計 b-c
繊維*2	661	698	1,359	728	1,012	1,740	381	730	760	1,490	-2	252	250
ケミカル	3,752	4,242	7,993	4,273	4,597	8,870	877	4,250	4,400	8,650	23	197	220
エレクトロニクス	777	748	1,525	779	821	1,600	75	790	820	1,610	-11	1	-10
住宅	2,696	3,187	5,883	2,718	3,282	6,000	117	2,750	3,250	6,000	-32	32	-
建材	261	266	527	269	281	550	23	280	290	570	-11	-9	-20
医薬・医療	663	694	1,357	684	686	1,370	13	690	690	1,380	-6	-4	-10
クリティカルケア	762	844	1,605	860	910	1,770	165	790	860	1,650	70	50	120
その他	76	96	173	102	98	200	27	90	110	200	12	-12	-
合計	9,647	10,775	20,422	10,415	11,685	22,100	1,678	10,370	11,180	21,550	45	505	550

\*1 2018年5月時点の予想

\*2 2018年度下期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「繊維」事業に含めて開示している。

# 事業別営業利益\*1予想

(億円)

	17年度			18年度			増減 b-a	18年度当初予想*2			増減(対当初予想)		
	上	下	計	上	下 予想	計		上	下	計	上	下	計
			a			b				c			b-c
繊維*3	66	56	121	73	72	145	24	65	75	140	8	-3	5
ケミカル	486	515	1,001	593	497	1,090	89	490	445	935	103	52	155
エレクトロニクス	56	41	97	56	44	100	3	35	40	75	21	4	25
住宅	243	359	602	243	367	610	8	220	390	610	23	-23	-
建材	18	22	40	19	21	40	-0	20	25	45	-1	-4	-5
医薬・医療	99	98	197	106	79	185	-12	85	90	175	21	-11	10
クリティカルケア	85	113	198	114	121	235	37	85	115	200	29	6	35
その他	7	12	19	12	8	20	1	10	10	20	2	-2	-
消去又は全社	-133	-157	-290	-172	-153	-325	-35	-155	-145	-300	-17	-8	-25
合計	927	1,058	1,985	1,043	1,057	2,100	115	855	1,045	1,900	188	12	200

\*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

\*2 2018年5月時点の予想

\*3 2018年度下期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「繊維」事業に含めて開示している。





## 3. 参考資料

# 事業別海外売上高

(億円)

	17年度上期			18年度上期			増減	
	売上高	海外売上高		売上高	海外売上高		海外売上高	
		金額	比率		金額	比率	金額	伸び率
繊維	661	289	43.7%	728	345	47.3%	56	19.4%
ケミカル	3,752	1,824	48.6%	4,273	2,162	50.6%	338	18.5%
エレクトロニクス	777	538	69.3%	779	550	70.5%	11	2.1%
住宅	2,696	-	-	2,718	-	-	-	-
建材	261	0	0.0%	269	1	0.3%	1	-
医薬・医療	663	196	29.5%	684	229	33.4%	33	16.7%
クリティカルケア	762	753	98.9%	860	851	99.0%	98	13.1%
その他	76	15	20.1%	102	11	10.4%	-5	-30.8%
合計	9,647	3,615	37.5%	10,415	4,148	39.8%	532	14.7%

アジア		2,067	21.4%		2,459	23.6%	392	19.0%
（内、中国）		884	9.2%		1,088	10.5%	204	23.1%
米州		1,000	10.4%		1,121	10.8%	121	12.1%
欧州		449	4.7%		473	4.5%	24	5.3%
その他海外		99	1.0%		95	0.9%	-5	-4.6%

&lt;参考&gt;

住宅・建材を除いた売上高      6,690      3,615      54.0%      7,428      4,147      55.8%

# 事業別四半期売上高推移

(億円)

	17年度				18年度		18年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	下期 予想
繊維 <sup>*1</sup>	320	341	347	351	362	367	1,012
ケミカル	1,783	1,968	2,141	2,101	2,056	2,217	4,597
エレクトロニクス	365	412	398	350	384	395	821
住宅	1,156	1,540	1,347	1,839	1,157	1,561	3,282
建材	126	135	145	121	130	139	281
医薬・医療	327	336	367	327	347	338	686
クリティカルケア	373	388	408	435	417	444	910
その他	36	40	44	52	46	56	98
合 計	4,487	5,160	5,198	5,577	4,898	5,517	11,685

\*1 2018年度下期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「繊維」事業に含めて開示している。

# 事業別四半期営業損益\*1推移

(億円)

	17年度				18年度		18年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	下期 予想
繊維*2	35	31	30	26	39	34	72
ケミカル	225	260	301	214	286	307	497
エレクトロニクス	20	36	37	4	25	31	44
住宅	69	173	119	240	71	172	367
建材	7	11	17	5	8	11	21
医薬・医療	53	46	82	16	72	35	79
クリティカルケア	37	48	54	59	51	63	121
その他	0	6	4	8	6	6	8
全社又は消去	-69	-64	-79	-79	-78	-94	-153
合 計	379	548	565	493	479	564	1,057

\*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

\*2 2018年度下期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「繊維」事業に含めて開示している。

# 事業別設備投資額、減価償却費、研究開発費

(億円)

	設備投資額			減価償却費*1			研究開発費		
	17年度	18年度 18/上	18年度 予想	17年度	18年度 18/上	18年度 予想	17年度	18年度 18/上	18年度 予想
繊維*2	94	52	150	82	34		29	16	
ケミカル	324	254	530	322	133		179	88	
エレクトロニクス	180	104	360	156	68		114	59	
住宅	159	63	130	69	33		27	14	
建材	25	14	40	26	10		10	5	
医薬・医療	69	30	80	71	28		214	108	
クリティカルケア	53	71	80	123	60		129	73	
その他	12	6	20	17	7		2	1	
消去又は全社	97	75	110	89	26		153	69	
合 計	1,013	670	1,500	954	398	860	857	433	910

&lt;参考&gt;

のれん償却額 180 89

\*1 有形固定資産、無形固定資産(除く、のれん)の償却額を合算した金額で開示している。

\*2 2018年度下期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「繊維」事業に含めて開示している。

# 設備投資件名

## <18年度上期完工件名>

- ・リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア」の生産能力増強(～18年度上期、約6,000万㎡/年、滋賀県守山市)

## <18年度上期末時点 工事中件名>

- ・リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア」の生産能力増強(～19年度上期、約2億㎡/年、滋賀県守山市)
- ・溶液重合法スチレンブタジエンゴム(S-SBR)の生産能力増強(～19年1月、約3万トン/年、シンガポール)
- ・マイクロファイバースエード「ラムース」の生産設備増設(～19年度上期、約300万㎡/年、宮崎県延岡市)
- ・リチウムイオン二次電池用セパレータ「セルガード」の生産能力増強(～18年度下期、約1億5,000万㎡/年、米国ノースカロライナ州) 及び「ハイポア」の生産能力増強(～20年度上期、約9,000万㎡/年、滋賀県守山市)
- ・ナイロン66繊維「レオナ」の生産設備増設(～19年度上期、約5,000トン/年、宮崎県延岡市)

○: 投資額30億円以上

# 特別損益

(億円)

	17年度上期	18年度上期	増減
投資有価証券売却益	58	68	10
固定資産売却益	4	3	-2
特別利益	63	71	8
投資有価証券評価損	—	0	0
固定資産処分損	15	13	-2
減損損失	6	2	-4
事業構造改善費用	7	7	-0
特別損失	27	22	-6
特別損益	35	49	14

# 【住宅】売上高、受注高の状況

(単位:億円、( )内は対前年同期比)

		請負受注高	建築請負 部門売上高*1	不動産部門売上高*1				リフォーム 部門売上高	他	連結計	受注残
				分譲	賃貸	他	合計				
14	上期	2,176 (-13.6%)	1,879 (3.9%)	98	293	14	406	263	11	2,560 (7.4%)	5,163
	下期	2,080 (22.8%)	2,162 (1.5%)	180	318	16	514	273	9	2,958 (-0.1%)	5,145
	通期	4,257 (1.0%)	4,042 (2.6%)	278	611	31	920	536	20	5,518 (3.3%)	
15	上期	2,173 (-0.2%)	1,838 (-2.2%)	104	335	17	456	278	9	2,580 (0.8%)	5,546
	下期	1,831 (-12.0%)	2,277 (5.3%)	277	390	18	684	281	7	3,250 (9.9%)	5,131
	通期	4,004 (-5.9%)	4,115 (1.8%)	381	725	35	1,141	559	16	5,830 (5.7%)	
16	上期	2,066 (-4.9%)	1,835 (-0.1%)	118	412	18	548	270	-5	2,648 (2.6%)	5,388
	下期	1,943 (6.1%)	2,208 (-3.1%)	95	435	16	546	291	8	3,053 (-6.1%)	5,158
	通期	4,009 (0.1%)	4,043 (-1.8%)	213	847	34	1,094	561	4	5,702 (-2.2%)	
17	上期	1,931 (-6.5%)	1,827 (-0.4%)	120	453	16	590	268	11	2,696 (1.8%)	5,289
	下期	2,125 (9.4%)	2,241 (1.5%)	147	478	25	651	284	11	3,187 (4.4%)	5,209
	通期	4,056 (1.2%)	4,068 (0.6%)	268	932	42	1,241	552	22	5,883 (3.2%)	
18	上期	2,101 (8.8%)	1,755 (-4.0%)	168	497	16	681	272	10	2,718 (0.8%)	5,578
	下期予	2,279 (7.2%)	2,260 (-0.9%)	157	518	29	704	318	-0	3,282 (3.0%)	5,639
	通期見通し	4,380 (8.0%)	4,015 (-1.3%)	325	1,015	45	1,385	590	10	6,000 (2.0%)	

\*1 2015年度下期より「建築請負部門」に算入されていた旭化成ホームズの賃貸管理事業を「不動産部門」に移管し、移管後の数値で記載している。



# 【住宅】用途別売上高、受注高の状況(1)

2018年度上期 用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

(右欄:前年同期比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸 建 系	低層	1,014	-4.1%	3,192	-3.4%	1,141	10.0%	3,523	10.0%
	中層	350	-6.4%	1,318	-6.9%	426	4.3%	1,441	-6.1%
	小計	1,364	-4.7%	4,510	-4.4%	1,567	8.4%	4,964	4.8%
集 合 系	低層	125	2.0%	842	-1.1%	178	13.1%	1,249	15.4%
	中層	243	-0.9%	1,667	-2.2%	356	8.8%	2,299	8.5%
	小計	368	0.0%	2,509	-1.8%	534	10.2%	3,548	10.8%
建築請負事業合計		1,732	-3.8%	7,019	-3.5%	2,101	8.8%	8,512	7.2%
その他*1		23	-16.4%	5	-16.7%	-	-	-	-
建築請負部門合計		1,755	-4.0%	7,024	-3.5%	2,101	8.8%	8,512	7.2%

\*1 一部分譲、ファイナンシャル事業等。

# 【住宅】用途別売上高、受注高の状況(2)

2018年度予想 用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

(右欄:前年同期比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸 建 系	低層	2,170	-2.2%	6,630	-4.5%	2,186	3.6%	6,890	4.7%
	中層	823	-1.1%	3,050	-2.6%	951	9.6%	3,670	14.3%
	小計	2,992	-1.9%	9,680	-3.9%	3,137	5.3%	10,560	7.8%
集 合 系	低層	326	6.7%	2,240	4.9%	380	13.1%	2,780	18.4%
	中層	631	-2.8%	4,300	-3.3%	863	16.4%	5,620	14.1%
	小計	958	0.2%	6,540	-0.6%	1,243	15.4%	8,400	15.5%
建築請負事業合計		3,950	-1.4%	16,220	-2.6%	4,380	8.0%	18,960	11.1%
その他*1		65	3.2%	15	0.0%	—	—	—	—
建築請負部門合計		4,015	-1.3%	16,235	-2.6%	4,380	8.0%	18,960	11.1%

\*1 一部分譲、ファイナンシャル事業等。

## 【医薬・医療】売上高内訳

(億円)

		17年度		18年度	
		上期	年間	上期	年間予想
医薬事業	国内医薬	305	601	294	597
	その他	28	57	28	63
	計	333	658	322	660
医療事業		330	700	363	710
医薬・医療 計		663	1,357	684	1,370

## 〈主要医薬品の国内売上高〉

(億円)

	17年度		18年度	
	上期	年間	上期	年間予想
テリボン	133	268	144	293
リコモジュリン	58	118	60	122
フリバス	25	46	18	34
ブレディニン	19	36	16	30
エルシトニン	19	34	12	22
リクラスト	5	11	7	16

# 【医薬】主要医薬品の説明

	一般名	薬効・作用の分類	適応症	剤型
テリボン	テリパラチド酢酸塩	骨粗鬆症治療剤 (副甲状腺ホルモン: PTH)	骨折の危険性の高い 骨粗鬆症	注射剤
リクラスト	ゾレドロン酸水和物	骨粗鬆症治療剤	骨粗鬆症	注射剤
リコモジュリン	トロンボモデュリン アルファ(遺伝子組換え)	血液凝固阻止剤	DIC(汎発性血管内血液 凝固症)	注射剤
ケブザラ	サリルマブ(遺伝子組換え)	関節リウマチ治療剤	既存治療で効果不十分 な関節リウマチ	注射剤
フリバス	ナフトピジル	排尿障害改善剤	前立腺肥大症に伴う 排尿障害	錠剤
エルシトニン注20S エルシトニン注20S ディスポ	エルカトニン	骨粗鬆症治療剤	骨粗鬆症における疼痛	注射剤
ブレディニン	ミゾリビン	免疫抑制剤	関節リウマチ、腎移植、 ネフローゼ症候群、 ループス腎炎	錠剤

# 【医薬】研究開発の状況

		開発コード・剤型 (一般名)	薬効・分類	適応症	地域	自社/導入	備考
国内	申請中	MN-10-T AI・注 (テリパラチド酢酸塩)	骨粗鬆症治療剤	骨折の危険性の高い 骨粗鬆症	日本	自社	剤型追加 用量追加
	フェーズⅢ	ART-123・注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	血液凝固阻止剤	特発性肺線維症の 急性増悪	日本	自社	効能追加
		AK1820・注、カプセル (イサブコナゾニウム硫酸塩)	深在性真菌症 治療剤	深在性真菌症	日本	導入	
	フェーズⅡ	ART-123・注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	血液凝固阻止剤	化学療法誘発性 末梢神経障害	日本	自社	効能追加
海外	申請中	フリバス・錠 (ナフトピジル)	排尿障害改善剤	前立腺肥大症に伴う 排尿障害	中国	自社	
	フェーズⅢ	ART-123・注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	血液凝固阻止剤	凝固異常を伴う 重症敗血症	米国・欧州 他	自社	
		HE-69・錠 (ミゾリビン)	免疫抑制剤	ループス腎炎 ネフローゼ症候群	中国	自社	効能追加

探索・基礎研究

成熟化・高齢化社会の中で、健康で快適な生活を送りたいという人びとの願いに応えるために、整形外科や救急・集中治療などの領域を中心に「未だ有効な治療方法がない医療ニーズ(アンメットメディカルニーズ)」の解決に取り組んでいます。自社技術の絶えざる革新と、世界の優れた技術とのコラボレーションを積極的に推進し、世界に通用する新薬の創出を進めています。

# *Creating for Tomorrow*

昨日まで世界になかったものを。

私たち旭化成グループの使命。  
それは、いつの時代でも世界の人びとが“いのち”を育み、  
より豊かな“暮らし”を実現できるよう、最善を尽くすこと。  
創業以来変わらぬ人類貢献への想いを胸に、  
次の時代へ大胆に伝えていくために一。  
私たちは、“昨日まで世界になかったものを”創造し続けます。

**AsahiKASEI**